

専門教育科目

講義科目

授業科目名	アカウンティング論	科目コード	配当年次	単位
担当教員	木村 昭興	EK38	3・4	2

科目の概要

いかにして利益を生み出すか、利益はどうすればキャッシュ・フローに変換できるのか、この命題に対して経営者は常に最適な意思決定が要求される。

本科目では、「企業の利益状態の見方」「企業が利益を生み出すしくみ」「企業を成長に導く意思決定」の方法について、企業会計・財務情報を分析するための必須ツールである財務諸表分析と CVP 分析を中心に、ケーススタディを活用しながら学習する。

科目の到達目標

- ①財務諸表から経営成績、財政状態、資金の状況を指摘することができる。
- ②財務比率や CVP 分析から企業の問題点や課題を提示できる。

テキスト	『Accounting Essence』石川 勝, 産業能率大学
------	----------------------------------

テキストの読み方

- ①テキストは、財務会計と管理会計さらに財務の分野を取り上げている。財務会計は株主などへの報告、管理会計は経営者・管理者への報告を目的としている。会計情報に基づいて実際の企業経営では、問題にどのように対処すべきか、考えながら読むこと。
- ②財務の目的は、資金の調達と運用である。ここでは、財務特有の考え方を理解することが大切である。このような考え方を取り入れる利点は何か、考えながらテキストを読み進めること。
- ③会計と財務を結びつけ、会計情報を利用する経営者および投資家の意思決定の方法を学び取ること。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。